

現地本部運営講習会

—ゲーム形式で学ぶ、現地本部の運営—

本講習会では、西口地域を事例に、「新宿ルール実践のための行動指針」に基づいた現地本部の運営をゲーム形式で疑似体験しながら、現地本部の役割や災害対応の流れ、災害・被害情報等の取り扱い方などを学びます。

本講習会を事前研修として位置付ける対象訓練は、西口地域で実施する「西口現地本部訓練」、東口地域で実施する「東口現地本部設置・運営訓練」です。現地本部の活動・運営にご興味のある方、他の訓練に参加される方も現地本部の運営を疑似体験する良い機会となりますので、ふるってご参加ください。

地震等が起きた際、現地本部は、地域事業者の防災対応の支援と新宿駅周辺の混乱防止を図るため、地域事業者の皆様と新宿区が連携して東口および西口地域にそれぞれ開設し、運営するものです。

〈現地本部には次の3つの役割があります。〉

①事業者の情報交換の拠点

・災害情報や被害情報を収集。情報を地域の事業者や駅周辺の滞留者の方々に提供。

②地域の応急救護の情報拠点

・大規模地震による傷病者の発生状況や近隣の緊急医療救護所・災害拠点病院の受入情報等を収集し、地域の事業者を提供。

③災害対応活動の支援拠点

・甚大な被害が発生した場合、建築や救護等の専門的な知識をもつ人材や資機材等の所在情報を共有し、必要とする事業所へ融通するなど、事業所での災害対応活動を支援。

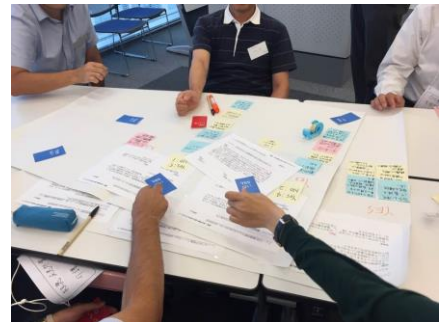
日 時:平成 29 年 10 月 18 日(水)13:30～16:30

13:30～14:00 あいさつ、講習会の進め方の説明等

14:00～15:30 「ゲーム形式で学ぶ、現地本部の運営」講習会 ※適宜休憩時間をとります

《進行》鈴木光（減災アトリエ主宰、(一社)減災ラボ 代表理事 総務省消防庁防災図上訓練指導員）

災害時におきうる様々なジレンマを提示し、現地本部運営マニュアルを参照しながら、ゲーム形式で現地本部運営について学んでいきます。



災害時におきうるジレンマの例

.....
あなたは、本部長です。中央公園管理者からあと3時間後の天気予報で降雨確率が30%であり、これ以上滞留者を受け入れないほうがいいのではないかと問い合わせがきました。今はまだ晴天です。滞留者を中央公園に誘導することをやめますか？誘導を続けますか？
.....

15:30～16:30 ふりかえり、講評等

場 所 工学院大学 新宿キャンパス 高層棟 28 階第 1・第 2 会議室（新宿区西新宿 1-24-2）

対 象 者 新宿駅周辺防災対策協議会訓練参加予定者、新宿駅周辺防災対策協議会に属する事業者の防火・防災管理者、新宿駅周辺地域の災害対応活動や現地本部の活動・運営にご興味がある方、など

定 員 40 名程度

参 加 費 無料

申 込 方 法 別紙申込書を用いて 2017 年 10 月 13 日(金)までに FAX にてお申込み頂くか、ご所属、ご連絡先(住所、電話番号、e-mail アドレス)及びご参加者氏名をメールにて、下記アドレス宛にご送付ください。

[申し込み先アドレス] bosai@city.shinjuku.lg.jp

問 合 せ 新宿区危機管理担当部危機管理課 担当：小林 電話 03-5273-4592 F A X 03-3209-4069